

登録コード	HM115900	開講年度	2026				
授業題目	皮膚科学論文演習					担当教員	奥山 隆平 他
英文授業名	Thesis Seminar in Dermatology					副担当	木庭 幸子・小川 英作・皆川 茜・中村 謙太
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	(授業の達成目標)
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加						
	【研究科共通_2024年度以前加修者対象】高度専門職業人・研究者として、科学・技術を発展させるための健全な倫理観					⇔	学術論文作成に必要な知識と技能を習得する。
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加						
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力					⇔	学術論文作成に必要な知識と技能を習得する。
(2)詳細/Detailed information	皮膚科領域、および関連分野の学術誌の構成を学ぶ。テーマを設定し、PubMed等の医学データベースを用いて、関連分野の最新知見を検索する。収集した知見をもとに、プレゼンテーション資料を作成する。プレゼンテーション資料により、教室内等でプレゼンテーションを行い、トレーニングを実施する。						
(3)授業の概要/Overview of course	医学データベースを用いて優れた医学論文を検索する能力を習得する。また、皮膚科学に関する学術論文を読み、その内容を第3者にプレゼンテーションする能力を身につける。						
(4)授業計画/Course plan	(奥山隆平) 抄読会形式で、一般科学論文を批判的に読む能力、その内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。 (木庭幸子) 抄読会形式で、オンコロジー、治療学に関する医学論文を批判的に読む能力、その内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。 (皆川茜) 抄読会形式で、皮膚科領域の診断学に関する医学論文を批判的に読む能力、その内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。 (中村謙太) 抄読会形式で、皮膚免疫学に関する医学論文を批判的に読む能力、その内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。 (皆川茜) 抄読会形式で、皮膚領域の腫瘍疫学などに関する医学論文を批判的に読む能力、その内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。						
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	抄読会におけるプレゼンテーション内容により評価する。(i) 問題の設定が適切であり，(ii) その問題の背景を説明できており，(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており，(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており，(v) その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep work/Textbook(s)/Reference work(s)	PCでのプレゼンテーション作成が可能な環境を準備すること。						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	随時質問を受け付ける。						
(8)授業の形式/Course format	抄読会形式で行う。						